

1 第2開寿園 介護サービス提供方針

基本方針

利用者や家族のニーズを的確に把握し、職員一人ひとりが利用者の立場に立ち、利用者本位の質の高い福祉サービスの開発と提供に努めることによって、社会福祉の推進と利用者の自己実現に努めてまいります。

重点事項

- 1 地域福祉の拠点として、開かれた施設を目指します。
- 2 利用者の人権、プライバシーの確保を図ります。
- 3 利用者の自立支援に向けてのサービスの提供を推進します。
- 4 個人を主体とした快適な生活環境の整備を進めます。
- 5 ケアプランに基づいた健康及び療養上の管理、支援を目指します。
- 6 「身体拘束廃止ゼロ宣言」を遵守し、より一層推進します。
- 7 地震・火災等各種災害及び感染症発生時を想定した訓練を実施し、安全な施設運営の確保を図ります。

【生活相談】

家族、関係機関、専門職と連携を図り、入退所時や入所中の課題解決に向けて努めました。課題があった際には、その都度、情報共有と検討を行いました。

入所相談や手続きについては、施設入所状況や社会情勢の実情に合わせて、説明内容の見直しを随時行いました。

利用者及びその家族からの相談等については、他部署と情報共有と連携を図り、迅速かつ相手の気持ちや立場に配慮して誠意ある対応に努めました。

入所待機者の管理では、順位付けや根拠をより明確にして、さらに公平な検討が実施できる体制を整えました。

生活相談業務の質向上を図るため、施設内外の対応が滞りなく適切に行われているかの振り返りを常時行いました。

予約制での面会を実施していましたが、9月より予約なしでの面会に緩和しました。

【介 護】

感染症と職員の退職により現場では厳しい状況でしたが、業務改善を行い、少ない人数でも利用者の支援が行えるように努めました。職員の配置等の見直しも行い困難な状況であっても屈することなく対応できました。

短期入所生活介護においてもご本人や家族が安心して在宅生活を送れるように感染予防策を講じた多職種連携、情報共有を行い協力関係の構築や利用者、家族に寄り添う支援の提供に努めました。

ケアプランの作成は、一人ひとりのニーズに応えられるように同職種、多職種と情報共有を行い、その人らしく望む生活に近づけるようなプラン作りに努めました。

今後も利用者が安心して生活を送れる環境作りや職員の自己研鑽により、質の高い支援が提供できる専門職を目指すよう努めていきます。

【保健衛生】

利用者の小さな変化や異常の早期発見ができるよう日々の健康状態の把握、Dr を含む多職種とのカンファレンスにより安定した体調の維持に努めました。

また、ご本人や家族が望む穏やかな終末期を支援するために、施設職員とご家族がともにその人らしく生き、その人らしい最期を迎えられるよう努めました。

福祉施設の看護師として、必要とされる知識や技術の習得、新しい生活様式に求められる医療の役割を果たすためオンラインの研修へ参加し、資質の向上に努めました。

新型コロナウイルスや疥癬などの感染症の対応を行いました。他部署との連携を図り施設内での感染拡大防止に努めました。

【給 食】

日々の食事が利用者様の楽しみになるよう、バラエティに富んだ献立を考え、季節を感じられる食事や利用者様に喜んでもらえる提供方法等の工夫をしました。

多職種と協力して利用者様一人ひとりの身体状況や嗜好を把握し、提供量、食事形態、食器、付加食や代替食等、個々に合わせた食事の提供と栄養のケアができるよう努めました。

職員の健康管理と食品の衛生管理に細心の注意を払い、毎日の衛生点検を欠かさず、安全な食事の提供に努めました。

【通所介護事業所】

利用者が在宅での生活が継続できるよう、また、ご家族の介護負担が軽減できるよう個々に必要かつ適したサービス提供に努めました。

担当ケアマネやご家族、他事業所と情報を共有・連携し、通所介護計画を作成して生活機能の維持向上を図り、生活の質の向上に努めました。

引き続き中重度者ケア体制加算取得事業所として生きがいをもって生活できるように、運動機能向上系メニュー、認知機能低下予防プログラムに取り組んでまいりました。

災害を想定し避難訓練を定期的に行い利用者の安全確保、職員の意識の向上、そして積極的に研修に参加し自己研鑽に努めました。

介護現場での継続的なOJTを実施し、利用者の権利擁護の視点から虐待防止に努め、誰もが安心して利用できる環境を整えました。

屋外活動訓練を年2回の他、季節ごとのドライブなどを積極的に取り入れたり、保育園児との交流行事にて園児と触れ合う機会を持つたりすることで、生活にほど良い刺激を受けられるようにしました。

【居宅介護支援事業所】

ご利用者様とご家族様が自宅で安心して、自立した生活を送ることができるように居宅介護サービス計画(介護予防プラン)を作成し、評価を行いました。計画書の作成にあたりましては、ご利用者様とご家族様の希望、気持ちに添うよう、その意向を尊重し他職種と連携ながら医療、福祉サービスを多様な事業所から提供されるように公正中立に行いました。

また、特定事業所加算Ⅱの取得を継続し、24時間連絡体制を確保し、利用者様の相談に対応すると共に定期的な事業所内会議の開催や各種研修会、4事業所共同研修会に参加し、自己研鑽にも努めました。今後も積極的に会議や研修に参加し、情報収集、事業所内共有を図り、地域とも連携しながらご利用者様の変化や取り巻く環境に合わせて柔軟に対応して参ります。

【地域包括支援センター】

【総合相談業務】

相談者に寄り添う姿勢で信頼関係構築に努めながら相談援助に取り組みました。また包括チラシ回覧、地区組長会参加等、相談窓口の周知に努めました。関係者との連携強化、新規相談受付機会創出に努めました。相談援助について地域ネットワーク会議を開催し、相談対応スキルの向上に努めました。

【在宅医療・介護の連携】

他包括合同の医療介護のネットワーク会議の実施：「ACP」についてケアマネ、事業所、医療、関係機関との連携、支援についてより実践的となるよう取り組みました。

【介護予防】

介護予防普及啓発事業として昨年度から継続し地区保健委員講座から発展し体操を通じた集いの機会を創出、またウォーキングを取り入れた介護予防講座の開催等、介護予防と参加者交流、社会参加の機会につなげる取り組みを行いました。

【地域ケア会議の開催】

地域ケア会議にて個別の事例対応、役割分担実施を行いました。特に精神保健分野への理解が必要な課題の解決に努めました。自立支援について専門職の意見を取り入れ、関係者の連携強化、高齢者の生活の支援に取り組みました。

【ケアマネ支援】

地域ネットワーク会議、グループスーパービジョン、自立支援型地域ケア会議を開催、ケアマネジャーの抱える課題に寄り添い、ケアマネジャーの立場で考える姿勢で支援に取り組みました。

【権利擁護】

虐待事例発生時には迅速に対応しました。ケース進行表を活用し確実な進行管理、終結に至る対応に努めました。

【認知症対策】

地域からの要請で講座を通じ地域に対して認知症への理解促進に努めました。ほっと会、輪笑の活動に協力、認知症介護に悩む家族に向けての講座、個別相談会を開催、また男性介護者に対しケアラズカフェを開催、支援に取り組みました。

【地域づくり】

ある地域においての老人クラブ消滅、公会堂の利用機会減少という課題に対し、「介護予防」の記載のように介護予防体操を通じた集いの場の創出に取り組み、住民グループ発足に至りました。社協コーディネーターと定例情報共有実施、地域関係者との意見交換に参加、各事業通じ地域との関係継続に努めました。

2 第2開寿園利用者の生活と状況

1 1日のすごし方

時間	利用者	日勤	早番	遅番	夜勤	洗濯
4:00						
5:00					水分補給準備 巡回 有熟者検温 生ゴミ処理	
6:00	起床 整容 着替え 排泄支援				起床 整容支援 排泄支援	
7:00	朝食、歯磨き		朝食支援、口腔ケア		朝食準備 PTL処理 朝食 服薬支援 口腔ケア	
8:00		朝食片付け、口腔ケア 入浴者検温 2F	PTL清掃 F(日) 3F(土) 入浴者検温 2F	2	巡回 ケース記入 夜勤報告	
9:00	入浴	申し送り 排泄支援・入浴支援	入浴支援(2F)		申し送り、買物注文(木) 各介護員室掃除	エプロン、洗顔 利用者衣類等 の 洗濯、乾燥、 配布を適宜実 施 リネン加熱抗菌 ※週1回設備清掃
10:00	水分補給 排泄支援	水分補給 見守り 記録 リネン交換 昼食準備	排泄支援(3F) PTL清掃 F(日) 3F(土)	水分補給、利用者対応 排泄支援	2 検査フロア朝食	
11:00	口腔体操 昼食 歯磨き	口腔体操(2F) 排泄支援 ベッド消毒 昼食、服薬支援、口腔ケア	昼食準備(3F) 職員昼食	昼食準備 離床支援 昼食、服薬支援		
12:00		排泄支援 職員昼食	昼食片付け、口腔ケア コップ洗い 排泄支援	職員昼食		※月1回 フィルター掃 除
13:00		排泄支援 レクリエーション 体位変換、入浴支援	利用者対応 おやつ準備	入浴支援		衣類の修繕等
14:00	入浴 おやつ 各種行事 回診(火)	おやつ支援 回診カンファレンス (火)	おやつ支援	各種行事		
15:00	排泄支援	排泄支援 レクリエーション 適宜ケース、日誌記録	排泄支援 PTL清掃、離床支援	排泄支援		
16:00		夕食準備 離床支援 申し送り	夕食準備	夕食準備 離床支援		ゴミ捨て適宜 予防着洗濯
17:00	夕食 歯磨き	夕食 服薬支援		夕食、服薬支援 口腔ケア、就寝支援	申し送り 夕食 服薬支援 口腔ケア 排泄支援	洗濯場清掃 終了
30					見守り	
18:00	排泄支援			排泄支援		
19:00	水分補給 服薬支援 着替え				水分補給 服薬支援 有熟者検温 コップ消毒	
20:00					巡回 戸締り 消灯 排泄支援	
21:00	消灯、排泄支援				カーテン洗濯(土) 2F ケース記入	
22:00					巡回 排泄支援 コップ洗い	
23:00					洗顔・清拭ケル、入浴準備 巡回 ケース記入 排泄支援	
0:00					仮眠	
1:00	排泄支援				2F A 0:00~1:00 B 2:00~3:00	
2:00					3F A 1:00~2:00 B 2:00~3:00.	
3:00	排泄支援				巡回 排泄支援	

1日のすごし方（短期入所者）

時間	利用者	早番	日勤	日勤	日誌	夜勤
4:00						
5:00						
6:00	起床 洗面 水分補給					起床支援 水分補給
7:00	朝食	朝食支援				朝食支援
8:00		検温、入浴準備、入浴者血圧	リネン交換	見守り		朝礼記録 Pトイレ掃除
9:00	入浴	入浴支援 Dルーム見守り	フロア申し送り	フロア申し送り	フロア申し送り	フロア申し送り
10:00	水分補給 個別活動	入浴支援	入退所者 居室準備	水分補給 余暇活動等	入所業務	
11:00	昼食	11:15～12:15 職員昼食	11:15～12:15 職員昼食	昼食準備・支援	昼食準備・支援	
12:00	口腔ケア			12:15～13:15 職員昼食	12:15～13:15 職員昼食	
13:00	入浴	入浴支援 清掃				
14:00	おやつ		リネン交換 入退所者 居室準備	水分補給 余暇活動等	退所準備 記録 その他・雑務	
15:00	各種行事 イベント		その他・雑務 業務補佐		その他・雑務	
16:00	個別活動				薬準備	
17:00	夕食		夕食準備・支援	夕食準備・支援	申し送り 記録等	申し送り 夕食支援
18:00	口腔ケア				口腔ケア 就寝支援 退所者対応	口腔ケア 就寝支援 退所者対応
19:00	水分補給 与薬					水分補給 バイタルチェック 就寝支援
20:00						
21:00	消灯 就寝					巡回
22:00						記録・雑務 入退所準備
23:00						巡回
0:00						記録・雑務 入退所準備
1:00		※ 排泄支援は個々に応じて対応				巡回
2:00						記録・雑務 ※仮眠1時間
3:00						巡回

2 市町別入所者数

令和7年3月31日現在

	男	女	計	令和5年度
藤枝市	12	49	61	69
焼津市	0	1	1	0
静岡市	0	1	1	1
計	12	51	63	70

3 入所者の状況

令和6年度

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	令和5年度
初日在籍	70	69	68	70	70	70	70	69	69	65	65	65	-	-
入所	0	0	2	0	1	1	3	1	0	4	2	2	16	25
退所	1	1	0	0	1	1	4	1	4	4	2	4	23	25
末日在籍	69	68	70	70	70	70	69	69	65	65	65	63	-	-
延入所者	2089	2125	2057	2159	2146	2068	2133	2065	2114	1982	1825	1979	24742	25174

稼働率 96.8% (令和6年度)・98.6% (令和5年度)

4 入所者の年齢

令和7年3月31日現在

	~69	70 ~74	75 ~79	80 ~84	85 ~89	90 ~94	95 ~99	100~	計	平均	令和5年度
男	1	2	2	0	3	2	2	0	12	83.8	82.8
女	1	1	9	8	17	13	2	0	51	85.5	85.6
計	2	3	11	8	20	15	4	0	63	85.2	85.3

5 入所前の生活

令和7年3月31日現在

	家 庭				施 設				病 院	合 計
	家族と同居	老人夫婦	一人暮らし	小計	養護	療養	その他の施設	小計		
男	4	2	2	8	0	2	1	3	1	12
女	20	6	6	32	0	13	3	16	3	51
計	24	8	8	40	0	15	4	19	4	63

6 入院の状況

令和6年度

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	4
女	0	0	0	0	1	2	1	0	0	1	1	3	9
計	0	0	0	1	1	3	1	1	0	1	2	3	13
入院日数	0	0	0	13	6	36	9	10	0	10	15	20	119
令和5年度	49	56	0	8	10	18	28	16	7	15	8	0	215

7 通院の状況

令和6年度

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男	8	4	12	17	7	6	17	21	10	14	5	8	129
女	24	21	30	47	41	22	49	56	35	39	31	49	444
計	32	25	42	64	48	28	66	77	45	53	36	57	573
令和5年度	10	29	30	24	27	22	19	21	26	26	28	36	298